学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校精選古典探究（第一学習社）						
副教材等	読んで見て聞いて覚える重要古文単語３１５（桐原書店）継続使用 基礎から学ぶ解析古典文法四訂版（桐原書店）継続使用 基礎から学ぶ解析古典文法演習ノート四訂版（桐原書店）継続使用 漢文の習得 漢文基本ノートβ（浜島書店） 助動詞・助詞・敬語・識別　入試対策強化　解釈力の超トレーニング（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典探究の授業では、現代と古典の世界の違いを知り考えること・習得した知識を活用して自力で古典を読み、内容の把握ができるようになることをめざします。
・様々な文章を「読む」能力を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けられるようにしていきましょう。
・予習や宿題・授業の中で、テキストや辞書を活用しながら自分で考えて取り組みましょう。
・自ら考え、答え、発表し、また他者の発言を聞き、自身のノートにまとめられるようにします。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・和漢混淆文で書かれた随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・古典の作品や文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。 ［教材］ 方丈記「ゆく川の流れ」 徒然草「あだし野の露消ゆるときなく」	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読/書]:・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:・作品に表れた無常観を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 発問評価 小テスト 定期考査	ワークシート 授業態度 発問評価 定期考査	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	・現在使われている言葉の由来となった漢文を読み、漢文が日本語に与えた影響について理解を深める。 ・故事・寓話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 ［教材］ 推敲 呉越同舟	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	ワークシート 発問評価 小テスト 定期考査	ワークシート 授業態度 発問評価 定期考査	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
2学期	・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[話/聞]:・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。	ワークシート 発問評価 小テスト 定期考査	ワークシート 授業態度 発問評価 定期考査	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート

	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 ［教材］ 源氏物語「若紫」 大鏡「弓争い」	・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開について評価している。 c：・今までの学習を生かして歴史物語を読み、作者の意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。			
	・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れる。 ・日記文学という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・文語のきまりについて理解を深める。 ［教材］ 更級日記「源氏の五十余巻」	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読/書]・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:・学習の見通しをもって『更級日記』を読み、晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、文語の決まりを理解し、積極的に説明しようとしている。	ワークシート 発問評価 小テスト 定期考査	ワークシート 授業態度 発問評価 定期考査	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
3学期	・軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深める。 ・軍記物語という文章の種類や和漢混交文という古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深める。 ［教材］ 平家物語「忠度の都落ち」 活動の手引き「もう一つの『源氏物語』」	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]:・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・軍記物語を思想的背景・歴史的背景に注意しながら読み、積極的に自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。 ・文体の歴史的背景をふまえて『平家物語』を読み、学習の見通しをもって、和漢混淆文の特色について理解を深めようとしている。	ワークシート 発問評価 小テスト 定期考査	ワークシート 授業態度 発問評価 定期考査	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　１０　　）時間

・読むこと　…　（　　４５　　）時間